



KYODO PAPER HOLDINGS



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月4日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9849 URL <https://www.kyodopaper.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 郡司 勝美
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 木村 純也 TEL 03-5826-5171
 管理本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,526	0.2	△61	—	△23	—	△19	—
2024年3月期第3四半期	12,507	2.6	77	403.9	102	136.5	54	230.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △57百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 106百万円 (7.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△28.76	—
2024年3月期第3四半期	80.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,092	3,891	38.5
2024年3月期	9,978	3,982	39.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 3,890百万円 2024年3月期 3,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△1.3	20	△78.8	50	△58.6	40	△32.0	59.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	735,344株	2024年3月期	735,344株
2025年3月期3Q	59,373株	2024年3月期	59,347株
2025年3月期3Q	675,980株	2024年3月期3Q	672,950株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P.2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P.2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P.2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P.3
(1) 四半期連結貸借対照表	P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P.5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P.6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.7
(会計方針の変更に関する注記)	P.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.7
(継続企業の前提に関する注記)	P.7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P.7
(セグメント情報等の注記)	P.8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結会計期間における我が国経済は、インバウンド需要の高まりと雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調が見られました。一方で、原材料価格の高止まりによる物価上昇が継続し、政策金利の引き上げなどが依然として国内経済活動に深刻な影響を及ぼして推移いたしました。

国内紙流通業界におきましては、イベントやインバウンド関連使用の用紙需要は回復しつつあるものの、官公庁や企業によるデジタル化の推進や郵便料金改定等の影響により、紙需要全体は減少し厳しい環境が続いております。

このような状況下で当社グループは、安定供給・適正価格を維持した販売に努めるとともに物流面において固定費削減及び効率的な在庫政策に取り組んでまいりました。しかしながら、販売数量及び売上高は微増しましたが仕入コストの高騰により利益率が低下し、利益は大幅に減少いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高12,526百万円（前年同期比0.2%増）、営業損失61百万円（前年同期は77百万円の利益）、経常損失23百万円（前年同期は102百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失19百万円（前年同期は54百万円の利益）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各事業別の売上高はセグメント間の取引も含んでおり、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

[洋紙卸売事業]

売上高は、イベントやインバウンド関連の用紙需要が復元してきましたが、伝票・帳票類といった情報用紙需要の減少が大きく影響し、販売数量は前期に比べ1.2%の増加にとどまりました。

その結果、洋紙卸売事業の売上高は12,459百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

セグメント利益は、利益率の大幅な低下により166百万円（前年同期比44.3%減）となりました。

[不動産賃貸事業]

賃貸倉庫の更新料収入が計上されたことにより、不動産賃貸事業の売上高は81百万円（前年同期比0.9%増）、同理由によりセグメント利益は34百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

[物流事業]

外部顧客への断裁加工売上が増加したことにより、売上高は220百万円（前年同期比1.7%増）、併せてコスト削減にも取り組みセグメント利益は22百万円（前年同期比63.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて114百万円増加し10,092百万円となりました。これは主に、現金及び預金が143百万円、電子記録債権が567百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が208百万円、商品が112百万円、未収入金が155百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて205百万円増加し6,201百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が277百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて91百万円減少し3,891百万円となりました。これは主に、利益剰余金が53百万円、その他有価証券評価差額金が37百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月5日付「特別利益(投資有価証券売却益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,063,493	1,206,774
受取手形及び売掛金	2,938,630	2,730,618
電子記録債権	1,115,996	1,683,356
商品	1,418,863	1,306,165
未収入金	447,780	292,058
その他	47,079	66,997
貸倒引当金	△405	△440
流動資産合計	7,031,439	7,285,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	706,613	678,534
機械装置及び運搬具（純額）	22,754	16,627
土地	956,795	956,795
その他（純額）	22,569	36,020
有形固定資産合計	1,708,733	1,687,977
無形固定資産		
のれん	159,428	129,535
ソフトウェア	51,222	41,042
無形固定資産合計	210,650	170,578
投資その他の資産		
投資有価証券	700,482	644,509
出資金	218,921	218,921
繰延税金資産	17,030	14,538
その他	91,080	70,932
投資その他の資産合計	1,027,514	948,901
固定資産合計	2,946,898	2,807,457
資産合計	9,978,337	10,092,987

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,253,481	5,531,060
電子記録債務	144,183	192,298
賞与引当金	29,356	4,450
その他	219,073	135,718
流動負債合計	5,646,094	5,863,526
固定負債		
退職給付に係る負債	277,988	264,773
繰延税金負債	30,215	25,650
その他	41,593	47,636
固定負債合計	349,797	338,060
負債合計	5,995,892	6,201,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,069,597	3,069,597
利益剰余金	895,232	841,989
自己株式	△215,531	△215,660
株主資本合計	3,849,298	3,795,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,369	94,721
その他の包括利益累計額合計	132,369	94,721
非支配株主持分	778	751
純資産合計	3,982,445	3,891,400
負債純資産合計	9,978,337	10,092,987

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
売上高	12,507,347	12,526,413
売上原価	10,852,733	11,059,185
売上総利益	1,654,613	1,467,228
販売費及び一般管理費	1,576,810	1,528,256
営業利益又は営業損失（△）	77,802	△61,028
営業外収益		
受取利息	13	66
受取配当金	21,358	24,429
設備賃貸料	8,417	8,824
受取保険金	—	9,034
貸倒引当金戻入額	47	—
保証債務取崩額	—	47
その他	2,084	2,599
営業外収益合計	31,921	45,000
営業外費用		
手形売却損	5,262	6,221
支払手数料	1,500	1,500
その他	117	56
営業外費用合計	6,879	7,778
経常利益又は経常損失（△）	102,843	△23,805
特別利益		
固定資産売却益	—	274
投資有価証券売却益	—	53,500
特別利益合計	—	53,775
特別損失		
事務所移転費用	—	22,733
特別損失合計	—	22,733
税金等調整前四半期純利益	102,843	7,235
法人税、住民税及び事業税	36,259	12,911
法人税等調整額	12,543	13,792
法人税等合計	48,802	26,704
四半期純利益又は四半期純損失（△）	54,041	△19,468
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△26	△26
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	54,068	△19,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	54,041	△19,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,132	△37,648
その他の包括利益合計	52,132	△37,648
四半期包括利益	106,174	△57,116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,200	△57,090
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	△26

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項（2）ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結税務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
減価償却費	57,259千円	57,277千円
のれんの償却額	29,892千円	29,892千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	12,450,913	—	33,936	12,484,850	—	12,484,850
その他の収益	—	22,497	—	22,497	—	22,497
外部顧客への売上高	12,450,913	22,497	33,936	12,507,347	—	12,507,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	437	58,500	182,713	241,650	△241,650	—
計	12,451,350	80,997	216,650	12,748,998	△241,650	12,507,347
セグメント利益	299,229	33,387	13,987	346,604	△268,801	77,802

（注）1. セグメント利益の調整額△268,801千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	洋紙卸売事業	不動産賃貸 事業	物流事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	12,459,217	—	43,989	12,503,206	—	12,503,206
その他の収益	—	23,207	—	23,207	—	23,207
外部顧客への売上高	12,459,217	23,207	43,989	12,526,413	—	12,526,413
セグメント間の内部 売上高又は振替高	441	58,500	176,245	235,186	△235,186	—
計	12,459,658	81,707	220,234	12,761,600	△235,186	12,526,413
セグメント利益	166,605	34,773	22,902	224,281	△285,309	△61,028

（注）1. セグメント利益の調整額△285,309千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。